



藤原正明社長は「『みんなで資産運用』を幅広い顧客層にお届けしたい」と意気込んでいる

益不動産を活用した資産運用コンサルティングを行っている大和財託（本社・東京都渋谷区、藤原正明社長）は8月16日に、スマホを使って1口1万円から資産運用ができる「次世代不動産投資『みんなで資産運用』」の新ファンドを発売した。今回、高い実需が見込める兵庫県神戸市東灘区にあるファミリー向け分譲マンションのファンドを組成。藤原社長は

## 収

益不動産を活用した資産運用コンサルティング

## 大和財託が不動産小口化サービスの新商品を発売

「『みんなで資産運用』は3～4%程度の安定利回りが得られる優れた商品です。また、優先劣後システムを採用して当社が劣後出資者になることで、原本割れのリスクを軽減しています」と説明している。

同社では2カ月に1回のペースで「みんなで資産運用」の新ファンドを発売しており、

今後も関東圏と関西圏で立地には年商100億円超の達成を見込んでいます。顧客満足度の向上に邁進しながら、収益不動産業界において孫正義さんのような素晴らしい経営者を目指す気概です」と意欲を燃やしている。

藤原社長は「私たちはデジタルテクノロジーを駆使しながら、幅広い顧客層がいつで

「みんなで資産運用」  
<https://yamatozaitaku.com/minna/>

もどり)で気軽に投資できる環境を整えています。これらの施策が奏功し、来年8月期には年商100億円超の達成を見込んでいます。顧客満足度の向上に邁進しながら、収益不動産業界において孫正義さんのような素晴らしい経営者を目指す気概です」と意欲を燃やしている。